本紙は女性による平和と平等を推進します

回覧

発行所
全国婦人新聞社
〒160 東京都新宿区西新宿3-7-28 宝幸西新宿ビル
電話 03(3343)1846(代)
FAX 03(3348)1890
振替口座 00150-7-172320

全国婦人新聞

ご購読料
1年 6,000円
（郵送料1,700円を含む）
現金・切手・振替で前納
月3回発行
10日・20日・30日

《品質本位》のうすくち
東 ヒガシマル醤油
ヒガシマル醤油株式会社

加害の歴史をこの目でみた！

憎しみと軽べつから相互尊重の未来に

真摯に歴史見すえて

事実を伝え行動しよう

日本青年団協議会は一月十三日～十六日に韓国・ソウルで理事会を開いた。日青協が理事会を海外で開くのは初めてのこと。敗戦後五十年の年に日本の朝鮮半島の植民地支配と加害の歴史の実態を、現地で〝この目で〟みようと〝元慰安婦〟や強制連行された人の話を聞くシンポジウムや見学、韓国青年との話しあいを行った。日本の全国の青年のリーダーたちが百人以上も来て、真剣に話を聞くのは初めてのことで、韓国側からは「こんな日本青年たちがいたのか」という驚きと共感の声が出た。一方、日本の青年たちは、これまであまりに事実を知らなかったという反省と、日本へ帰って何ができるかと自問する意見が相ついだ。

日青協の理事会は各県から男女一人ずつ、九十人で構成されている。この理事会をソウルで開催しようという案が出たとき、最初は賛否相半ばしたという。何で日本の団体の会議を外国で?という素朴な疑問に加え、〝侵略戦争〟や〝加害の歴史〟といわれることへの抵抗感。自分の祖父も戦争に行っている。あのやさしい祖父が加害者といわれても…という理事もいた。

さまざまな思いで参加した理事たちだったが、理事会のあと、十四日の午後開いた「日本の戦争責任を考えるシンポジウム」で被害者の人びとの体験談に息をのんだ。話しながら衣服を脱ぎ日本人になぐられたあとを見せる人、すさまじい暴行、強姦の体験――「私たちはあなたたちの祖父さんたちにやられたのだ」。

シンポジウムで日本軍の暴行でなくなった腕の傷あとをみせる強制連行者。満場声を失った

独立記念公園で、ガイドさんの説明も熱が入る

涙ぐんで発言する理事（シンポ会場）

のんだ。話しながら衣服を脱ぎ日本人になぐられたあとを見せる人、すさまじい暴行、強姦の体験――「私たちはあなたたちの祖父さんたちにやられたのだ」。

卒直にぶちまける〝恨〟に、日本の青年たちは声を失った。「すまないという気もちでいっぱいだ」。真剣にうけとめ涙でいっぱいの日本青年に、韓国の被害者たちも泣いた。

挺身隊研究会々長の鄭鎮星（チョンジンソン）さんが「日韓両国の未来を憎しみと軽べつから相互尊重へと変えていこう」とまとめて、シンポジウムを終えた。

この夜、理事たちは夜中まで討論をつづけた。シンポで在韓被爆者の徐錫佑（ソ・ソクウ）さんに「今できる行動を示してほしい」と言われたのに〝事実に圧倒されて〟何も答えられなかった。「あの時、何も言えなかったのが悔しい。このままでは悔いが残る」…。とにかく日本に帰ったら事実を伝える活動をするなど何か行動をすることだと誓いあった。翌朝早く徐さんに電話で決意を伝えた。

十五日は韓国独立記念館などの見学。韓国の青年五十人が加わり、日本の青年に説明した。バスの中は両国の青年の話しあい、討論の場となった。

記念館の一番奥の「追慕の場」では、西沖和之日青協会長が献花し「不戦の誓い」を読みあげた。不戦の誓いはシンポのあと、前夜激論のうえ大幅に書き加えた、日本語で二千字近いぼう大なもの。朝鮮半島の人々を植民地にし、生と性をふみにじった歴史を真摯に見すえ、こうした事実をほとんど知らなかったことを反省、自分たちの祖父母が戦争によって犠牲を受けており同時に加害者になっていた事実に〝煩悶〟している気持ちを卒直にのべている。

韓国側からは、歴史を正しく知ろうとする日本の青年たちの存在に共感の声があがった。独立記念公園などを案内したガイドさんは「いい仕事ができて感激した」と涙ぐんだ。

重たい事実を知ったソウル理事会だった。しかし、青年たちはすぐ行動を始めている。山口県では県レベルで、また鹿児島県と沖縄県では二県合同で、韓国への学習交流を企画した。戦後五十年。戦争と平和侵略と加害の問題に青年たちは真正面からとり組み、改めて〝不戦の日本〟をつくろうという決意を固めている。

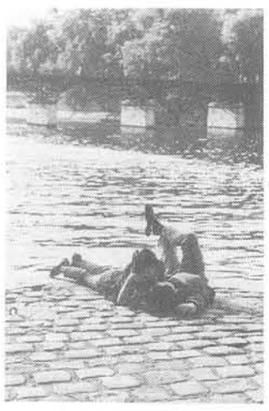
韓国で日本の戦後責任を考えた日青協のリーダー達

海外通信　フランス＝⑨　降旗あつ子

フランスの暮しの中から

本当に男女平等？

ずるいフランスの男性


セーヌ河畔で
（IZiS：Bord de Seine，1972）

ここに一コマの漫画がある。ベッドには一組の男と女。男はタバコをふかし、女は流行雑誌に目を通し、それぞれ物思いに耽っている。男「今年はもっと子どもたちの世話をしよう…、そうだ、家事ももっとしよう…」女「…今年こそコイツを追い出そう…」。男女関係をテーマにした風刺漫画を描き続ける、フランスのある人気女流漫画家の代表作だ。彼女の作品はフランスの男と女を思わず苦笑させるのだから、そこには現代のフランス人カップルの姿が少なからずもリアルに描かれている、と見てよいだろう。

「フランスでは、男性の理解と協力があるから、女性は家庭と仕事がちゃんと両立できるんでしょう?いいわねェ」と、帰国すると女友達から言われる。彼女たちの期待を裏切ってしまって申し訳ないのだが、私の「総仕上げ」的役割をこなしているのは、やはり女である。働く女性の、家庭での精神的、肉体的負担は大きい、と私は思う。問題なのは、パートナーの男性が、女性の負担をどう認識しているか、である。

確かに、日本に比べれば、社会制度は女が仕事を続け易く出来ているし、共稼ぎが社会の常識としてある。男が家庭で過ごす時間も当然多いので、家事・育児もそれなりに分担している。しかし、家庭が家庭としてきちんと機能していくのに必要な配慮や、家事・育児つやっているよ」などとケロッと言ってのける男が多いのには驚かされる。

「内助の功」などという、日本にいたときには敬遠していたコトバが、ふと懐かしく思い出される……フランス語で何て言うのだろう

日本に比べて、「主婦」という仕事自体の社会的価値が低く、ヘタに「男女平等」の空気が先行しているだけに、この点に関してはむしろフランスの男のほうが始末が悪い!?「僕らは、家事も育児も完全に半分ずつ申し訳ないのだ」。

!?長年連れ合っていて、こちらが羨ましくなるほどの良い友人カップルを何組か知っている。彼らを観察すると、家事・育児面の分担できない仕事をパートナーの女性がこなしてくれていることを男性がきちんと認識しており、また、そのことに対する敬意を隠さずに表現している、ということが女の私の目には見えてくる。「Merci（メルシー）」と言われる「内助の功」は、やはりやり甲斐のあることだろう。もちろん家庭の成功を支えるこの「内助の功」を務めるのは男だっていい訳だ。そんなカップルができたらステキだろう。

今年は〝国際寛容年〟、との話を耳にした。カップルの間でもお互いに相手のことを正しく評価し、思いやり、時には許しあう気持ちを大切にしたいものだ、などと生意気にも思う（でも、家事をしないのは許せない!?）。

フランスの男と女にとって、よりよき年となりますように…。

日本政府、仲裁裁判を拒否

個人賠償の実現へ

日本は賢明な選択をせよ！

韓国の元「慰安婦」被害者十一人が、ハーグの国際常設仲裁裁判所（PCA）を通じて謝罪、補償問題の解決を求めていた問題に対し、政府（総理府外政審議室）は、一月二十四日、仲裁を拒否する意思を元「慰安婦」らの代理人（弁護団）に伝えた。

元「慰安婦」問題

政府が拒否する理由は『元慰安婦に対する、いわゆる補償の問題については、先の大戦にかかる請求権の問題については、我国としては、サンフランシスコ条約その他の関連条約により誠実に対応してきているところである』ということ。

従って常設仲裁裁判所の仲裁判断にゆだねる考えはないという回答。

弁護団の鈴木宏弁護士は「昨年の十一月二十二日、韓国と日本の弁護団（韓国三十七名、日本六十八名）の代表が日本政府に対し、PCAに同意するよう要請した。今日、口頭による回答があった。日本政府はすでに解決済みだというが、日韓協定が締結された段階には〝慰安婦〟問題は出ておらず対象になっていなかった。国内法、国際法の観点からも問題があり、それを解決しなければ本当の解決にならないというのが弁護団の主張。政府の回答はそれに対する回答になっていないので、再考するよう求めてきた」「PCAの裁定を受けることは、日本の置かれている四囲の状況を考えると賢明な選択だと今も思っている」という。

国内・外の法曹団体の多くもPCAの裁定を受けるべきだと言っている。

例えば、大韓弁護士協会。同協会は、一月十日、金泳三大統領あてに日本軍「慰安婦」問題解決のための建議を出した。その中で一九六五年に締結された韓日協定の内容には個人の人権侵害に対する賠償問題は含まれていなかったことを公式に明らかにし、日本政府が日本軍「慰安婦」に対する賠償責任を回避している現状では、PCAによる解決方法が適切であることを認識して、日本政府に対して、その受諾を勧告すべき、としている。

日本弁護士連合会も一月二十四日、元「従軍慰安婦」個人に補償するよう求める提言を政府に提出。「日本政府が自ら解決するのが原則だが、PCAによる解決もあり、被害者がその方法で解決を求めた場合、要求に応じるべき」としている。

国際人権法の最高権威といわれる国際法律家委員会（NGO）も「慰安婦」問題について調査・研究し、昨年末に日本政府に勧告した。日韓協定は個人補償請求権を妨げるものではないとして、日本が被害者に対する道義的、法的責務を負うことは明白であると断言した上で、被害者の請求を迅速に審理する行政機関または国際的仲裁裁判所などを設置すること、暫定的に四万㌦を被害者に対して直ちに支払うこと、などを勧告している。

しかし、政府はこの勧告を無視。

「日本政府を除き多くの国、諸団体はPCAによる解決がいいといっている」（鈴木弁護士）。

政府は見舞金構想を押し進めようとしているが、議員の中にもPCA解決の方がよいと考えている人も多く、政府がやらなければ自分たちでという動きも出てきた。今後はそうした議員、支援団体と一緒にPCAに向け進んでいきたいという。

連絡は、国際仲裁裁判を成功させ、個人賠償を実現させる連絡会☎03・3203・0374。

記者会見をする弁護団。右から鈴木、永野貫太郎、竹下博徳、紀藤正樹弁護士ら（第2東京弁護士会館）

「海の日」祝日反対で申し入れ

七月二十日を「海の日」を祝日化する法案に反対する市民グループ（一月一日号既報）は、一月二十一日、東京都内で緊急集会を開き、その決議を携え、二十三日国会で各党に反対の申し入れを行った。この七月二十日がどういう日であるかということを無視、地方議会（全国二千余の議会で決議）と、一千万人の署名の盛り上り、海事関係者の要望ということで十二月の内閣委で採択された。内閣では山元勉㊫、江田五月（新進）議員らが説明委員になり、おしすめた。共産党の松本善明議員が、七月二十日は明治九年明治天皇が東北巡幸から帰ってきた日。国民のための祝日に、天皇中心の祝日の決め方はおかしい。また海の記念日は太平洋戦争開始直前の昭和十六年に決まっているが、戦争のための輸送や船員の徴用を強力に進める雰囲気を作るためだった、と侵略戦争がらみの日の祝日に反対したが、江田五月議員が「戦前のことをとやかくいうなら、ほかにいい日はない」といい、賛成多数で可決された。

社会政策審議会のメンバーに説明する市民

一月二十一日の緊急集会では、「国民の祝日」としては八月十五日を「平和の日」になど、いくつかの候補があがっている。その中でなぜ「海の日」だけをまっさきに選ぶのか。「海の日」を作るにしても、ほかにいくらでもふさわしい日があると、〝主権在民〟と〝不戦〟を否定する七月二十日に反対の声があがっている。

たんぽぽ

阪神大震災の被災者の皆様に、心からお見舞申しあげます。阪神地区の読者の皆さまにこの新聞が届くのかしら。読者の皆さまのお一人ひとりの状況もつかめぬまま、ご無事と被害の少いことを祈りつつ、大したことでできない自分をもどかしく思いつつ、この文章を書いています▼地震から三週間、新聞等は〝復興〟への一歩を伝えております。被災者の皆さまにエールを送りつつ、立ち上ろうにもどうにもならぬ弱い人びとはどうなるのか。中小零細企業に勤める人の働く場所は大丈夫か、高齢者や母子家庭は……と思うと胸が痛みます。もっと抜本的な援助対策はないのか。考えてみれば、雲仙だって奥尻だってまだ仮り住まい。解決したわけではないのです。個人の助けあいももちろん大切ですが、問題は「公」のあり方です▼「広告批評」という雑誌の一月号（昨年暮発売）が95年〝大予言〟を特集しています。夢や冗談まじりの予言が多い中で、脚本家の山田太一さんが「関東大地震が起こる…。そうしたら、土木建設の手抜きをはじめとして、随分日本のひどさが露わになるだろう」といっています。関東を阪神にしたら、まさにそのままの通りです。悲しいことですが。高速道路や新幹線が崩壊しているさまをテレビで見たとたん、山田太一さんの〝予言〟が頭に浮かびました。もう見せかけだけのバブル日本を許してはおけません。特に人が密集して住む大都会の防災対策に手抜きは許せないと思います▼伝聞情報ですが、兵庫県内の女性センター（兵庫県立女性センター、宝塚市女性センター）は無事ということを聞きました。少しホッとしました。兵庫の女性たちにがんばって下さいと心から声援をおくります。

農文協　●内容見本呈　全婦係へ
〒107 東京都港区赤坂7-6-1 ☎03(3585)1141　各税込定価
私らしいお産、赤ちゃんにやさしいお産のために！
シーラおばさんの妊娠と出産の本
●シーラ・キッツィンガー著　「お産は、もともと女たちが経験を分かち合いながら手伝ったもの」と語る英国助産婦教育の第一人者
●戸田律子・きくちさかえ監訳／岡本千草・佐藤由美子・大谷直美・菅沼ひろ子他訳●助産婦・保健婦他全員女性スタッフによる邦訳
世界30ヶ国でベストセラー！百万読者に愛された女性の立場からの妊娠・出産完全ガイド待望の邦訳！妊娠初期から出産・産後までを豊富な写真、図解、イラストでわかりやすく解説。医療関係者や保健所等の出産準備クラスにも妊産婦の気持ちがわかり役立ちます。
●AB判上製函入450頁　＊定価5,800円　☆結婚祝いなどの贈り物にも喜こばれます。
朝日新聞で紹介！大反響の本！
奥薗壽子のごはん料理ありったけ
主食といわれながらも主役になり切れない米にスポットをあて、生の米からはもちろん、残りごはんまで、すべておいしく料理しました。●イラスト満載・A5判・159頁・カラー口絵付＊1350円
●奥薗壽子の本
子育てごはんわたし流
子育ておやつわたし流
夕方ラクする二段階料理　＊1350円
風味バツグン和風ケーキ&クッキー
気軽につくって中身に凝る＊1300円
●大人も満足、小さい子のいる家のごはん料理
大好評！●
お産がゆく　●少産時代のこだわりマタニティ　きくちさかえ著　現代お産事情を産む側の目で追う。＊1250円
お産って楽しいね　吉村正・山田桂子著　手づくりお産の吉村病院では。＊1200円
お産って自然でなくっちゃね　吉村正著・清原なつのマンガ　ある産科医の提言。＊1300円
らくらくしい水中出産　山内孝道著　経験者が皆「よかった」という水中出産。＊1250円
タイミング妊娠法　市川茂孝著　性交のタイミングで元気な子を。＊1250円
■農文協のお産の本――好評発売中！■

教育史料出版会
会社をやめる父から会社に入る息子・娘たちへ　東京管理職ユニオン 日本労働弁護団＝編　☆1545円
●リストラ攻撃をうけた中高年管理職・サラリーマンの手記
ガンになっても生きられる　矢沢知海＝著（都立多摩がん検診センター所長）　☆1442円
学校に行かない僕から学校に行かない君へ　「東京シューレ」の子どもたち＝編　いじめ・体罰・登校拒否体験を綴る！☆1442円
〒101 東京都千代田区三崎町1-2-2 ☎03(3291)3571 ☆価格は税込みです

文化出版局
待望の〝生きるシリーズ〟第二弾。
五木寛之 生きるヒント2 ツー　発売中！■定価1,000円
〔いまの自分を信じるための12章〕
損する、励ます、感じる、任せる、乱れる、夢見る、忘れる、教える、認める、厳する、出会う、愛するの12のキーワードを戸惑いの季節に生きるあなたに。
中井貴恵 娘から娘へ　貴恵さんが全国のお母さんに贈る心温まる育児エッセー。〔増刷出来！〕
貴恵の子育てカレンダー■定価1,200円
（定価は税込みです）
東京渋谷代々木3/☎03(3299)2542

大月書店
増田れい子の本
③ 一本のペン　全3冊完結！　私は何を書いてきたか　46判・揃価6000円
一本のペンを握りしめて生きてきたジャーナリストの鼓動が聴こえる〝ある戦後史〟。様々な歴史の現場、個性ゆたかな人々が漂わす時代の香気、ジャーナリストの姿勢について自らへの批判をこめ率直に描く待望の書き下ろし。2400円
① 花のある場所　小さな世界をとおして大きないのちの流れに気づかせてくれるエッセイ集。1800円
② 女たちの歌声　〝オトコ社会〟が張りめぐらした壁をひたむきにのりこえようとする女たち。1800円
東京都文京区本郷2-11-9／電話03(3813)4651

阪神大震災

復興へ向け立ち上がれ

厳しい現実の中で

現地レポート ▼高嶋 紀子

全倒壊した家屋(芦屋市)

高齢の夫婦に話を聞くカウンセリング・ボランティア(葺屋神)

不眠不休でがんばる北村春江芦屋市長!

陣頭指揮でがんばる北村市長 (芦屋市対策本部)

一月十七日未明に起こった阪神大震災は五千三百人以上の犠牲者を出し、被害者三十万人以上、そのほとんどが住宅を失った。被災地の人々は、生活用水さえ出ない中、ガスが使えない、飲み水は、ライフラインが絶たれ、物資の不足、交通機関の麻痺、電話の不通、と、悪条件の中で、必死の生活を続けている。

被災者の一日一日は、「食糧、家を建てる後で」と、ボランティアの方々に、ていねいに、ていねいに、ゆっくりと、ゆっくりと、と、言われながら、ただ、ただ、ひたすらに、ひたすらに、ひたすらに

21世紀へ希望をたくす

自己の責任問われる時代

成人式を前にした十四日、東京・代々木の婦選会館で「新有権者と若者のつどい」が開かれた。一九六三年、新成人を祝い、「住みよい社会作りにともに参画して欲しい」という願いを込め始まった集いも、三十三回を数える。今年は新有権者三人、外国人四人を含む約四十人が参加。宮下忠安（元参議院予算委員会調査室長・現流通科学大教授）さんを講師に、二十一世紀を見すえ、政治から変わりゆく国民生活までさまざまな問題を考えた。主催は日本婦人有権者同盟、理想選挙推進市民の会、㈶市川房枝記念会の三団体。

「新有権者と若者のつどい」開催

「若者がつくる二十一世紀を展望する」と題して講演した宮下さんは、「戦後五十年、二十一世紀まであと五年という今年は節目に当たる大事な年。次の時代へ準備の年と言ってもいいだろう。そのために五十年間を総決算する必要がある」と述べ、政治、憲法、国民生活など項目ごと〝点検〟した。

講演を聞き、熱心な質問がとんだ

この五十年、日本の政治を振り返るとき「極めてスローガン色の濃い政治だったのではないか」と言う。一言で言えば「米国追随」と言うことになる。東西対立、核二大国の冷戦構造という世界的緊張の中では、どちらかの陣営に属さなければ国民の安全が維持できず、「西側陣営の一員」を掲げた政治はある程度仕方がなかったと言える。政治にシンボルやスローガンは重要だが、「問題は中身。いかに実行するかで、この点が欠けていた」と。

戦後日本のあらゆる体制づくりが「米主導」「追随」で進められた結果、わが国では「自前」の政治が育たなかった。「戦後処理問題で、西独との対比が最近とみに言われるが、遅れをとった理由は経済大国などとうかれ〝自前の政治・外交〟を考えて来なかったこと。対アジア、国際貢献でも、西側陣営にいれば責任まで回避できる。〝許される〟という甘えの構造がなかったか」と指摘する。

こうした政治がまかり通った背景には、自民一党支配で、四十年間一度も政権交替がなかったことがあげられる。一方、「国民側も本当に戦後民主々義を作り上げようとする気持があったか」と問いかけ、「これも反省点だ」と。

次代を担う世代には「現世代がやり得なかったことをやれと言うのは筋ではないが…」と前置きし、「スローガンでも物マネでもない〝自前の政治〟を作り上げて欲しい。そのとき注意しなければならないのは、日本人の独善性。戦前の有様は最悪で、戦後の経済成長を見ても、日本人には走り出したら止まらない所が見てとれる。物マネも困るが独りよがりも困りものだ」と述べた。

国民生活については「確実なのは〝高齢社会の進行〟と。二十一世紀早々に（社会制度上）二人で一人を支える時代がやって来る。一方、産業は空洞化、四十年余り、当然のように続いた経済成長に陰りが出、失業が増えるなど将来へは「不安要因」がいっぱいだ。

「とにかく状況が激変している。血縁による介護、扶養関係は機能しなくなり、かたや国の対策が消費税、資産の活用等ではとても追いつかない。稼得世代の負担増は必至で、それがもし世代間のあつれきに発展すると、大変不幸な結果になる」と予測、「二十一世紀、日本社会の最大課題は高齢対策だ」と指摘した。

「〝激変〟が言われる現代は、例えば終身雇用から能力主義へと価値観も変化しつつある。この流れから見ると、二十一世紀は会社や誰かの責任ではなく自分の責任が問われる時代ではないか。自己を磨き、価値観を押し出して行けるという点ではうらやましい時代とも言える。時代のキーワードは〝選択と自己責任〟。自分の身仕末をどう着けていくかが生活のポイントになる」と〝プラス指向〟の展望を述べ、若い世代を励ました。

講演後の話し合いでは、新成人の一人から「最後の価値観の変化の話に、奮い立たされた」という感想が聞かれたが、一方で「最近の政治は、くだらない権力争いに終始し、大切なことが見えて来ない。何を理想としたら良いのか。判断の〝物差し〟のようなものがあったら教えて欲しい」と、戸惑い気味の質問。

宮下さんは「政治とは本来権力闘争であることをまず認識すべき」。「国会の権力闘争は〝くだらない〟と写るかもしれないが、権力を握り、行使することが政治学の原点なので、権力は非常に大事なものだということを覚えておいて欲しい」と。

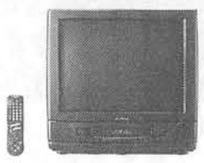
判断の基準は、「政治のない生活はあり得ない」という原則を踏まえ、「きっちり政治判断できる鋭い感覚、批判の目を磨くこと。それなくして政治の暴走を防ぐ手立てがない。どんな政治も批判なくして発展しないことを忘れないで」と〝辛口〟のアドバイスを贈った。

高齢対策が最大の課題
2人で1人支えるときが

政治を批判する目を養おう！

新製品紹介

番組の録画予約が簡単「ビデオマガジン」



日本ビクター㈱では、テレビ番組の録画・再生が手軽に楽しめる二十一型テレビデオ「ビデオマガジン」（C－21HR5）を、この二月新発売。

同製品は、テレビ番組の録画予約が簡単にできる「Gコード予約」、録画テープの頭出しがワンタッチでできる「イチ押しプレイ」機能で、AV機器操作の苦手な人でも、手軽に録画、ビデオソフトの再生を楽しめるすぐれもの。さらに、現在全国で普及が本格化しているCATV（スーパーバンド、C13～C35）も受信できる。標準価格、九万八千円。

鉄分補給のウーロン茶「鉄茶美人」

ポーラ化粧品（鈴木常司社長）では、一日に一杯で必要な〝鉄分〟を補給できるウーロン茶『鉄茶美人』を好評発売中。

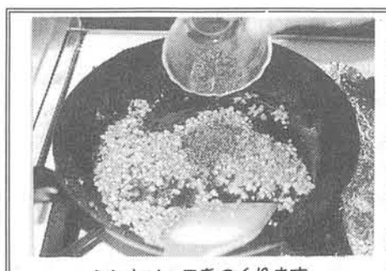
一日に必要な鉄分は、一・二㎎。『鉄茶美人』は、一袋で体内で失われる鉄分を効率よく補給できるように工夫された製品。厳選された茶葉（鉄観音ブレンド）を使い、本格的な味わい。お湯にも水にも溶ける粉末状でとても便利。六十袋入り四千五百円。

料理に幅広く使われるミント

ミントは、世界中で使われているシソ科の多年草です。仲間はとても多く、日本でも、山菜、野草の分野で使われ、最近ではいろいろと工夫されています。

一般的にミントは、マトンなどの肉料理のソースや肉に香りをつけるガーニッシュなどとして使われるほか、アイスクリーム、シャーベットなどの彩りとして使われます。後者にミントを加えて楽しむミントティーの感覚で、日本茶やドクダミ茶などに隠し風味として使うのもおもしろいものです。また、ミントの若葉を青シソの天ぷらを作る感覚で料理すれば、和食風に楽しめます。

今回は、ミントを使ったソースでいただく簡単な肉料理です。


ミントソースをつくります

骨つきカルビは塩、ブラックペパーで下味をつけます

ミントのさわやかなソースで肉もさっぱりとした口あたり

エンジョイスパイス

▶160◀

《骨つきカルビのミントソース》

【材料】（4人分）
骨つきカルビ…8枚、ブラックペパー…小さじ1/3、塩…小さじ1/3、サラダオイル…大さじ2、ミントソース＝ペパーミント…大さじ1、米酢…大さじ3、グラニュー糖…小さじ2、オリーブ油…大さじ1

ミント

【作り方】
ミントソースを作る。
①器にグラニュー糖、ペパーミントを入れ酢を加えてよく混ぜる。
②グラニュー糖が溶けたら、混ぜながらオリーブ油をゆっくり入れる。
骨つきカルビを焼く。
③骨つきカルビに塩、ブラックペパーをまぶし、サラダ油をかけ、強火で焼く。
④骨つきカルビが焼けたら器に盛り、ミントソースをかけてでき上がり。

（ワンポイントアドバイス）
ミントを少量使うことで、カルビのしつこさが和らきます。ミントの香りが好きな人は、多めに使うといいでしょう。豚肉のソテーにも合います。

（資料提供・ライオン家庭科学研究所／料理指導・園田ヒロ子／イラスト・細田貞一）

ほんとうの話

「くにざかい糸に生きる」
青崩峠を越えた女たち　沢田猛著

本書は〝女工哀史は終っていない〟ことを納得させる克明な記録である。著者は、静岡県と長野県境にある青崩峠を、かつて製糸工場で働く女工さんたちが行き交ったという事実に関心をもち、数年にわたって取材を続け実態を掘り起こした。その結果、女工哀史は戦前の一時期を最後に終ったという一般的な認識とは異なり、女性たちに過酷な労働を強いる生活が、今も続いていることを明らかにする。

前半の、雪の青崩峠を往来した女性たちからの聞き書きも圧巻だが、鉄道の開通によって峠越えそなくなったものの、女性が、今は韓国の女性たちまでが、あいかわらず安価な労働力として働かされている実情には衝撃を受ける。

高度成長期にできた「昼間定時制」という制度も、〝働きながら学べる〟というキャッチフレーズのイメージからはほど遠い。授業は、昼夜休みなく動く機械に合わせての二部制で、高温多湿の工場内の重労働は昔も今も変わらない。

生徒たちによる学校と工場に対しての告発の動きもあるが、「企業と学校側の〝連携プレー〟が巧妙であり」絶対数も少ないため、一般に知られていないという。それだけに本書の出版の意義は、まことに大きい。

（陽）

出かけてみませんか

2月

ユーラシア最後の秘境と言われる白頭山（朝鮮半島最高峰）の四季と全容　600円（前売500円）、中学生以下無料　主催…同展実行委事務局…日朝友好資料センター☎03・5820・8432／FAX03・5993・2141

▼梶寿美子チャリティーTalk&Concert「見えない言葉に会いたくて」
18日(土)15時　東邦生命ホール（渋谷駅南口5分）　全盲の箏奏者・梶寿美子の演奏とトーク。司会・四方洋（ジャーナリスト）、ゲスト・萱野茂（参議）　3000円　※コンサート後の懇親会5000円　問合せ・チケット予約…ジェイアールアイ「梶寿美子を応援する会事務局」☎03・3797・0849

▼鈴木たか子　ピアノとソングたちの会
23日(木)19時　くにたち公民館ホール（JR国立駅南口下車）　無料　主催…同公民館　企画・運営…くらしたち研究会　連絡…☎0425・74・9628加藤、☎0425・21・2353細田

▼長瀬武郎コレクション葛飾北斎展
25日(土)まで10時30分～浮世絵太田記念美術館（JR原宿駅下車）『瀬川路之助の女房こむめ』（写真）、『千絵の海　総州銚子』など、葛飾派の画稿も含め約80点を展覧　大人500円、大・高生400円、中学生300円、小学生100円　問合せ…同館☎03・3403・0880／FAX03・3470・5994

ブラジルの巻②

高級品への干ダラ料理

タラ

キリスト教国の常として、イースターの金曜日には魚を食べるのがならわしである。イースターの食べ物はバカリャオ（タラ）に決っている。

イースターのバカリャオは干したタラで、値段は大変高い。一㌔十五㌦もする。ナマの魚とちがい、いつもスーパーで売っているので便利ではあるが、ナマの魚に比べるとあまり高価すぎて、そう度々は買えない。干ダラを使った料理は、一応、ブラジル料理の中では高級品とされている。

干ダラの料理は実にたくさんあるが、代表的なものを一つ紹介してみよう。〝バカリャオ・コム・クリーム（タラのクリームかけ）」とよばれる料理だ。

干ダラ一㌔を前の晩に水につけてよく塩をぬく。骨をきれいにとり、糸状にほぐす。フライパンに大さじ二杯のオリーブ油を入れ、丸型にうすく切った玉ねぎと、細かくくだいた二粒のニンニクを加えていためる。すりおろした人参カップ一杯半を加え、さらにいためる。いため上ったら、ほぐしたバカリャオとカップ半杯のホワイトワイン（辛口）を加え、弱火で五分ほど煮るⒶ。

別の鍋に、ミルク三カップを入れ、卵の黄身三個とうちろこし粉半カップ、バター大さじ一を入れよくまぜ、火にかけ、クリーム状になるまでかき回すⒷ。耐熱容器（ガラス皿だと美しい）にⒶのバカリャオを入れ、Ⓑのクリームをかける。おろしチーズをたっぷりかけ、オーブンで二十五分あためる。焼き色がついたらできあがり。これは白いご飯といっしょに食べるととてもよくあう。

干ダラをよく使うのは、スペイン、ポルトガル、ほかの中南米諸国と同じ。日本人にはなぜ干ダラをそう珍重するかよくわからないだろうが、ともかく〝高級料理〟なのである。ブラジル人は味の濃いのを好むので、チーズ、ミルク、バターをよくつかう。もちろんニンニクとオリーブ油は欠かせない調味料だ。（斎藤美代子）

魚料理のコツのコツ

いい塩梅（あんばい）

魚料理の要所要所で塩が使われるのは、塩にはタンパク質を凝固させる働きがあり味をひきしめるから。だが塩の量が少ないと逆にタンパク質を溶かし、かえってまずくなる。魚の表面がべとべとしていたら〝塩不足〟。いい「塩梅（あんばい）」の目安は魚の重量の約5％。

㈳大日本水産会・おさかな普及協議会

SASO
女を、微妙にする香り
香妃と呼ばれた、美しい王妃の物語　その香妃伝説
からよみがえった沙棗花の香り、SASO
心を微妙にゆらす、神秘的な香りの力

パルファム……20㎖ 11,900円　8㎖ 5,900円
SHISEIDO
表示価格は税抜希望小売価格です

KIKKOman
食の、あたらしい風
今夜は和風です。

はじめてなのに知っているおいしさ

新発売。3つの味で

焼きたてのお肉にジュッとかける。サイコロステーキには、たっぷりからませる。丸大豆しょうゆの旨みを活かした、キッコーマンステーキしょうゆ。待ちに待っていた、本格和風のおいしさ。あっさり、さっぱりしてるから、お肉の味を引き立てる。はじめて食べても「そう、この味！」とうなずける。やっぱり日本人は和風だね。ステーキに限らず、焼き肉、ハンバーグ、海鮮バーベキュー、さらに和風スパゲッティや炒めごはんなどにもおすすめ。

キッコーマン
ステーキしょうゆ